

地元日野高校を支える力になりましょう

寒い冬ももう少し、春が待ち遠しいですね。今年の冬は雪が少ない年となりましたが、気温が低く、全国各地でインフルエンザが流行しています。また、中国大陸からの大気汚染の影響が心配されます。皆さんには、日ごろからマスクの着用やうがいなど、予防に心がけてください。

国は政権が変わり、2月で2カ月が経ちました。東京の永田町や霞が関は大きく様変わりし、連日、地方から多くの団体が陳情に訪れているようです。地方分権、地方主権はどこへやら。補助金行政の再来となりました。地方は誰が考えるのでしょうか。地方は大切なものと思います。

さて、関西在住の町内出身者の皆さんによる『ひの郷会』総会が、1月12日に大阪で開かれ、出席してまいりました。初代代表の故岩本次郎さんの後任としてお世話になった森田融彦さん（宝塚市）から、津地出身の小谷誠さん（神戸市）が新代表に就任されました。今年の事業は、4月の大阪城花見会、8月の星空観望会と交流会、10月予定の町民ミュージカルに合わせたふるさと交流会と、多彩な事業が計画されています。町民の皆さんも交流会にたくさん参加していただきますようお願いいたします。

そして日野高校は、1月25日に定期演奏会、1月29日に産業と社会学習発表会を、町文化センターで開催されました。いずれも町民が日野高校の授業の成果を知るうえで、良い機会であると思っています。私たちは、地元にある日野高校を支えるために多くの行事に参加し、応援したいと考えます。その応援が、必ず日野高校を支える大きな力となりますので、皆さんも応援をよろしくお願いします。

(2月10日記)

日野町長 景山 享弘



「あのね、ボク、A子ちゃんが誰よりも好き」

【撮影者】木島泰さん（日野町）

オシドリにゆずす VOL.180

俳句を詠む

暮れから募集されていたオシドリ俳句コンテストに、169の投句があったそうです。いずれ選者が審査公表されるので、楽しみですね。俳句を詠むために観察小屋を訪れて下さった方々、いい句ができたでしょうか。「なかなかできん」と頭を抱えながらも、楽しく俳句交流ができて良かったです。企画をなさった俳句の会の皆さま、オシドリがお礼を言っています。「季節に取り上げていただき、サンキュー」と。

【連絡先】オシドリグループ事務局

森田（電話 72・0271）

いざという時のために

日野町交通災害共済 加入申し込みを受け付けています

町では、交通事故災害被害者の救済策として、交通災害共済制度を実施しています。

万一の事故に備えて、家族そろって加入されるようおすすめします。

制度の内容や対象となる事故など詳しくは、役場企画政策課（電話 72-0332）までお問い合わせください。

◆加入できる人 町内に在住または勤務している人であれば、どなたでも加入できます。

◆加入申し込み 1口が年額 1,000 円で、一人 3 口まで加入できます。

申込書に必要事項を記入し、掛け金を添えて3月15日（金）までに、役場企画政策課または役場黒坂支所にお申込みください。

◆共済期間 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで（中途加入者は、加入日の翌日から）